

平成20年度第2回公益事業振興補助事業審査・評価委員会 議事要旨

1. 開催日時 平成20年12月16日(火)午後3時05分～5時00分
2. 開催場所 財団法人JK A 7A会議室
3. 出席者(委員) 小松委員長、栃本委員、西貝委員、中尾委員、宮嶋委員、山岸委員
(本財団) 久能木理事、池田公益事業振興グループ長、三浦公益振興チーム長、
岩上福祉振興チーム長ほか
4. 議題 (1) 平成21年度補助要望状況について
(2) 平成21年度補助事業採択の基本的な考え方について(案)
(3) その他

5. 議事要旨

- (1) 平成21年度補助要望状況について、事務局から説明を行った。
- (2) 平成21年度補助事業採択の基本的な考え方について、事務局からの説明後、意見交換が行われ、了承された。主な意見は、以下のとおり。
 - ・ 毎年補助を続けると、補助事業者において、補助金を当然の収入として想定するなど補助金依存体質を生み、実効性のある補助事業が効率的に行われない可能性もあり、もっと自助努力を促す必要があるのではないか。
 - ・ 公平性の見地からも、事業の目標達成時期を3年から5年に設定し、終期設定するべきではなきか。
 - ・ JK Aの補助事業が競輪・オートレースの収益金を広く社会に還元することを本旨とするのであれば、自転車関係に過度に偏らない留意すべき。
 - ・ 車券売上に連動して補助金交付額が少額する中、例えば、体育振興事業のうち、自転車関連スポーツに絞り込むなど、補助金の実効性を高めるとともに類似制度との差別化を図ることも検討すべきではないか。

(本議事要旨は、事務局において作成した。)